

参加費無料
定員100名



ワンデーポート

ギャンブル等依存問題セミナー in 大阪

パチンコ・パチスロに依存する人の 多様な背景と支援について

6月30日(日) 10時00分～15時30分

会場 大阪大学 豊中キャンパス

当事者、当事者のご家族、援助者、
学部生・院生・研究者、ギャンブル等依存問題に関心のある方
幅広い方々の参加をお待ちしております。

登壇者

※登壇者が予告なく変更される場合もございます。



小西真理子

(大阪大学大学院文学研究科 講師)



丈幻

(パチンコ研究家)



朝倉新

(新泉こころのクリニック 院長)



高澤和彦

(精神保健福祉士/
浦和まほろ相談室代表)



稲村厚

(司法書士/ワンデーポート理事長)



中村努

(ワンデーポート施設長/
ギャンブル等依存対策推進関係者会議 委員)

主催: 認定NPO法人ワンデーポート

共催: 大阪大学大学院文学研究科(臨床哲学・倫理学研究室)

後援: 認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク、依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会 / 協力: アイエス・フィールド

特別協力



AJOSC
全日本社会貢献団体機構

本セミナーは全日本社会貢献団体機構の助成により実施されます。

NPO法人ワンダーポートは横浜を拠点に、2000年よりギャンブルに問題がある方やご家族の支援に携わってきました。当初は、依存症は病気であり、医療機関への受診や、自助グループへの参加を基本としたプログラムを提供してきました。しかし、多くの方の支援に携わる中で、パチンコや競馬に触れる前から、生活課題を有している人や、仕事や家族関係のストレスからパチンコ店に逃避している人が少なくないことがわかってきました。

私たちは今、依存症の考え方や回復プログラムをその人に当てはめて考えるのではなく、その人の人生の課題全体に目を向け、「暮らし、仕事、余暇活動」を見直していくようご家族やご本人に提案しています。

従来の回復支援では「共依存」からの回復が大事だとされています。家族は、「手を放す」ことを指導されますが、私たちの経験では、「共依存」とされる関わりの中には、家族がそうせざるを得なかった（むしろ適切な支援であった）という方にたくさん出会ってきました。

今回のセミナーは、「共依存」という概念の成り立ちをお伝えし、パチンコやパチスロに依存する人の個別性に基づいた向きあい方について、考えてもらうことを目的に開催いたします。

日時 6月30日(日) 10時00分～15時30分

※当日9時30分より会場 41号室にて受付 ※途中お昼休憩を挟みます

会場 大阪大学 豊中キャンパス 文法経講義棟 41号室(4F)・11号室(1F)・12号室(1F)

定員 100名

※当日先着順 ※定員をオーバーした場合は入場をお断りする場合がございます。

参加費 無料

プログラム

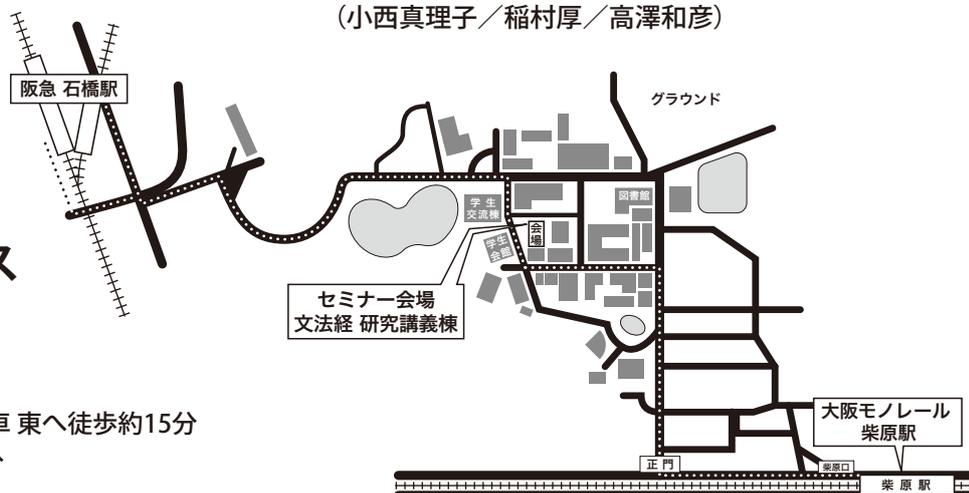
- 41号室** 10時00分 主催者ご挨拶(中村努)
10時15分 基調講演『共依存の考え方』(小西真理子)
11時15分 ティーチン(小西真理子/中村努)
12時00分 休憩
- 11号室** 13時00分 パネルディスカッション『個別性に基づいた本人支援について』
(丈幻/朝倉新/中村努)
15時30分 終了
- 12号室** 13時00分 パネルディスカッション『個別性に基づいた家族支援について』
(小西真理子/稲村厚/高澤和彦)
15時30分 終了

アクセス

大阪大学 豊中キャンパス 文法経講義棟

大阪府豊中市待兼山町1-1

- 阪急電車宝塚線・石橋駅(急行停車)下車 東へ徒歩約15分
- 大阪モノレール 柴原駅下車 徒歩約15分



お問い合わせ



認定NPO法人 **ワンダーポート**

神奈川県横浜市瀬谷区相沢4-10-1 TEL:045-303-2621